

分野	荒廃山地の復旧等の治山		事業番号	4	事業名	山地治山(地域防災対策総合治山)	
市町村名	上田市	ふりがな 箇所名	こくぞうさん 虚空蔵山		工 期 (年度)	当 初	H10 ~ H14
当 初 事 業 費	840,000 千円		費 用 対 果 効 果	当 初	-	実 績	H10 ~ H18
最 終 事 業 費	656,229 千円			評 価 時	8.6		完 了 後 経 過 年 数
事 業 的 の 目 的	山腹の落石対策や荒廃溪流の整備等により、下方保全集落等の安全・安心を確保する。						
事 業 等 経 過	当 初 計 画 内 容	落石防護壁工5個296m、落石固定工(ロープネット)3,800m <sup>2</sup> 、岩盤固定工(特殊モルタル)29.7m <sup>3</sup> 、緑化工3,433m <sup>2</sup> 、谷止工(コンクリート)5個1,512m <sup>3</sup> 、本数調整伐30haほか					
	最 終 事 業 内 容	落石防護壁工9個432m、落石固定工(ロープネット)7,793m <sup>2</sup> 、岩盤固定工(特殊モルタル)32m <sup>3</sup> 、緑化工1,819m <sup>2</sup> 、谷止工(コンクリート)4個1,307m <sup>3</sup> 、本数調整伐33haほか					
	変 更 理 由	計画実施に伴う精査の結果、各種構造物の規格・構造を変更したため。					
評 価 内 容							ラ ン ク
事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない)							B
事業完了後、落石被害の発生がなく、溪流の荒廃状況も改善してきている。							
事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよくなった B:影響なし C:影響あり D:影響が大きい)							C
構造物の設置により自然環境への影響はあったが、山腹工事や溪間工事の実施による荒廃箇所の整備や森林整備により自然環境の安定化が図られつつある。							
施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない)							B
施設は長野県が管理しており、定期的な点検を行っている。							
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							A
工事の必要性、納得度、重要性について、7割以上の方から評価されている。							
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)							A
当事業としての改善措置の必要性はない。							
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している - :特になし)							-
特になし。							
部 意 見	山腹の落石対策、荒廃溪流の整備等を実施したことにより、地域の安全・安心の確保が図れた。			政 策 評 価 課 見	山腹の落石対策や荒廃溪流の整備が図られ、一定の効果が認められる。		
今 後 の 取 組 及 び 同 種 事 業 の 計 画 ・ 調 査 の あ り 方 や 評 価 手 法 の 見 直 し 等							
設置した施設の効果を持続させていくため、適切な維持管理が必要であるとともに、今後の計画にあたっては、景観への配慮も考慮した施設計画とする必要がある。							

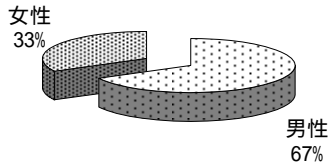
アンケートの方法及び対象

・当該事業の下流保全対象である上田市(上塩尻及び下塩尻地区)のお宅を直接訪問し住民117人にアンケートの趣旨を説明し、アンケートの協力をお願いした。

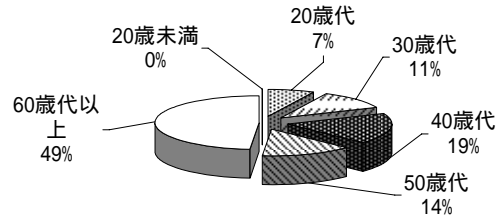
配布数	117
回収数	70 (男性 67% 女性 33%)
回収率	60 %

アンケート結果

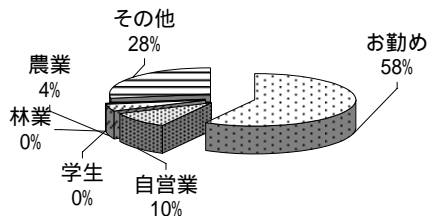
問1 性別



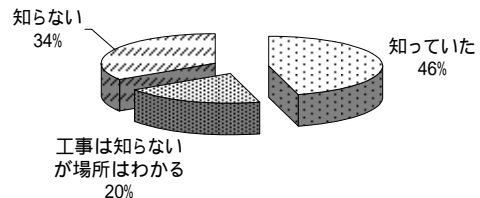
問2 年齢



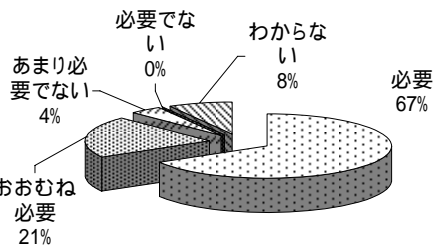
問3 職業別



問4 事業の認知度について



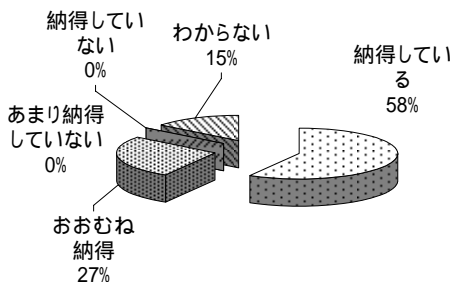
問5-1 事業の必要性について



問5-2 主な理由

- ・災害は起きたらと思うと心配だし予防しておくことは良いと思う。
- ・住宅が山側にあるため、工事はありがたいと思います。
- ・斜面が急で落石もあり、通学路だった所もあり気になっていた。
- ・私の家は特に山の麓なので、がけ崩れを心配してる。
- ・想定できる範囲で準備をすることは大切。
- ・土石流(鉄砲水)の不安が薄れた。
- ・山際まで人家、国道(バイパス)が通り、大雨・地震などの被害を防止するため。

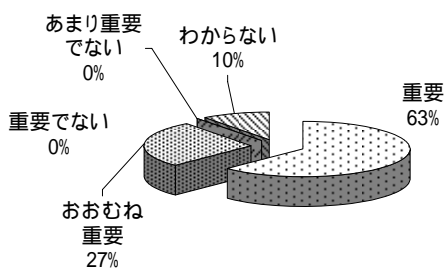
問6-1 事業への税金使用について



問6-2 主な理由

- ・税金は生活の安全のために必要と考えています。
- ・工事をしなければその下にいる家があぶない。
- ・我々の生命財産を守るために必要だから。
- ・税金でやらなければ誰が出しますか？自治体単位でやれることではない。でも大金なのでびっくりした。もっと安くできないの？と思う。
- ・議員の数を半減してでもこういう工事に税を使うことは大賛成。
- ・工事の内容・費用が適切かどうかの精査は必要であるが税金が投入されることは公共の利益であり、問題ないと思う。
- ・安価で土地を取得し、進出してきた一戸に対し、治山・治水工事数億の投下をしたのはいかなるものか？

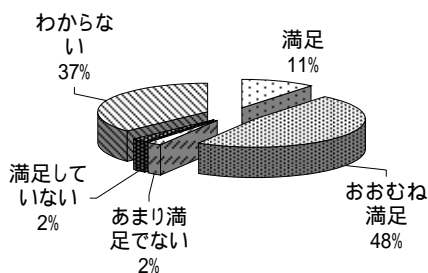
問7-1 地域社会にとっての重要性について



問7-2 主な理由

- ・落石、土砂流が出て人がでれば困る。
- ・工事をしてもらわなければどこかに移らなければならない。
- ・自分達が住んでいる裏山は急で大雨が降れば危険にさらされるため。
- ・どのくらい危険かはっきりわからないが災害はいつ起こるかかわからないし、未然にその工事によって守ることができればうれしい。
- ・子供達も大人も安心して道を通ることができ、強い風や雨の日も心安らかに暮らしてられる。
- ・安全な環境保護。
- ・周辺に住宅が増えてきたし、地域全体も守られる。
- ・災害防止、危険箇所。予知出来たら先に手を打つべき。

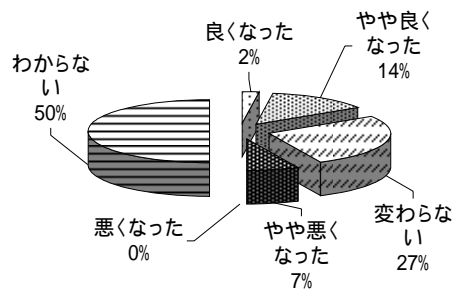
### 問 8 - 1 事業の完成結果について



### 問 8 - 2 主な理由

- ・あまり近くまで行くことはない。
- ・実際に山が崩れないとその効果がわからない。
- ・落石時どのくらいの強度でくいとめられるのか。
- ・谷止工に泥、石が堆積し、除去願いたい。
- ・自然相手なので長期にわたって結果を判断する必要がある。もしもの為の柵やネットだと思うので。
- ・我が家のすぐ近くなので。
- ・裏山から水や土砂が流出する。
- ・地震があっても山が崩れてお宮が壊れることはないでしょう。

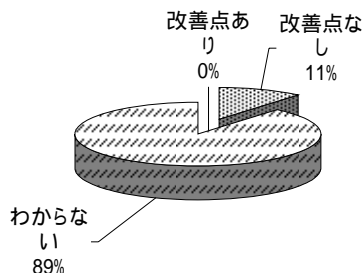
### 問 9 - 1 自然環境の変化について



### 問 9 - 2 主な理由

- ・イノシシの出方が少なくなったと思います。
- ・イノシシ、カモシカ、ハクビシン等の動物が出てくる様になった。
- ・新たに木々も生え草花等も増えて動物や鳥達の声も聞こえます。
- ・景観的には悪くなった(ネットとかコンクリートが目立つ)が必要悪ということがあるから。
- ・猪が多くなり落石等が多くなった。
- ・人手が入ることで変化したと思う。
- ・景観については、特に変わってない印象。
- ・山水の水路があると、なお良いかな。

### 問 10 - 1 工事の改善について



### 問 10 - 2 主な理由

- ・裏山に登る沢の水が多くなったのでかさ上げしてくれれば登山道に水が流れないと思う。

### 問 11 その他ご意見・ご要望

- ・下塩尻から上塩尻までですが想定外のことを考えて沢、落石に配慮した整備をしてほしい。
- ・工事する事をもう少し説明してほしい (他3件)
- ・コンクリート表面の木が古くなっている。古タイヤは石等が転がってきた時クッションの役を果たすのでわかるが、木は何のためにつけたのかわからない。
- ・7年近く前に自宅の裏に落石防護壁が設置されたことで落石に対する不安は少し和らぎましたが、壁の上の山肌には今なお崩れそうな岩があちこちに見えます。
- ・山肌の様子が防護壁設置以前と特に変わったわけではなく、その様子は調査という名目で当然専門家の目にもはいつているはずですが、大地震や大洪水なんてことを想定してしまうと「これで本当に大丈夫なのか？」とすごく不安になります。
- ・治山・治水対策の必要な場所は非常に多いので予算や人手の件など難しい問題もありますが、できることなら現地の再調査を実施していただき、落石予防工など更なる補強をしていただければ有難いです。(他2件)
- ・治山・治水事業にはもっと予算をつけるべきだと思います。前記のとおり一旦被災すると、復興には多額の費用と時間を要することになりますので、もっと積極的に予算化すべきです。(他3件)
- ・ハザードマップでは危険区域になっていると思いますが、今まで災害は起こっていません。でも雨の降り方とか気象の変化が激しい昨今なので、できる限りの想定調査・手当てなどした方が良いでしょう。
- ・北側に山を抱えていると地震、大雨などは大変心配です。災害を最小にするには、いつも点検・手入れなどお願いします。
- ・治山工事は多くの人は知ることもなく効果も見えにくいですが、治山事業により生活が安全に保たれていることが今回の資料でよくわかりました。
- ・今回の工事がなければH22年の8月の水害で被害が拡大していた可能性もあり、意義のある工事だと思います。
- ・治山事業の意義や効果について広報などでPRしたらどうかと思います。

施工前写真



施工後(現況)写真

